

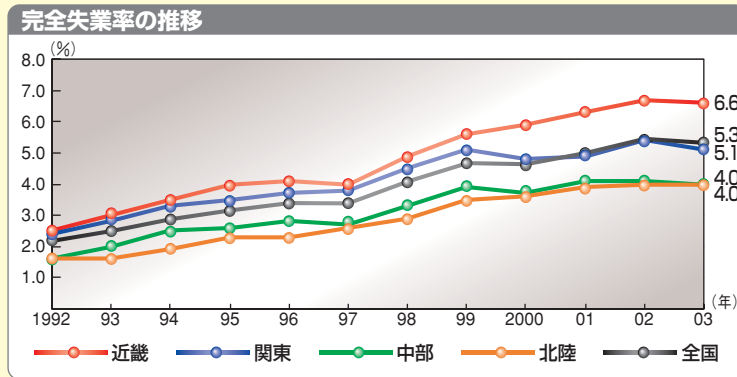


近畿のいま (課題)

近畿地方は、地域それぞれが独特の個性を持ち、これまで日本の政治・経済・文化の中心として日本の発展に大きく貢献してきました。
 しかしながら、近年では近畿の経済活力が低下しています。国際競争力のある産業の再生や東南海地震等災害への対策等の必要性が生じています。

近畿の現状と課題

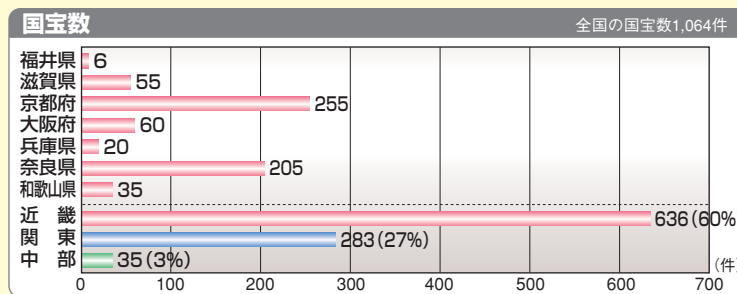
経済活力の低下からの回復



近畿地方では、2,100万人を超える人口やカナダ一国に匹敵する経済力を持つ一方で、全国水準を上回る高い失業率に象徴される著しい経済活力の低下に見舞われています。このため、今後、地方都市を含めた都市の再生と地域連携による経済活力の回復を進める必要があります。

資料：「労働力調査報告」総務省

歴史的文化的資産や国際交流の伝統を活かしたまちづくり



近畿地方は、わが国随一の歴史的文化的資産の集積や国際交流をリードしてきた伝統があります。今後、魅力あるまちづくりと観光振興等により国内・海外との交流を図り、人々が集いにぎわう地域づくりを進める必要があります。

資料：「文化庁」

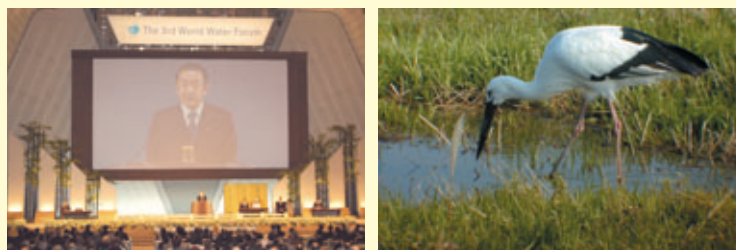
東南海・南海地震等の災害に備えた対策



近畿地方は、低平地に人口・資産が集まっており、災害に対して脆弱な地域です。今後、東南海・南海地震等の危険性を踏まえて、災害に強いまちづくり・地域づくりを進める必要があります。

資料：政府地震調査委員会による資料

自然と共生した美しい地域づくり



世界水フォーラムの会場風景

コウノトリも共生する環境づくり

近畿地方では、地球温暖化防止京都会議や世界水フォーラム等の国際会議が開催されています。今後、環境分野で世界をリードする地域を目指すとともに、身近な自然と共生した美しい地域づくりを進める必要があります。

近畿のいまとこれから

近畿地方の現状と課題(いま)を踏まえ、「近畿はひとつ」を目標に将来(これから)に向かって進んでいきます。